(大正十年十二月二十三日第三種郵便物認可) 昭和十五年四月五日 磐城新聞 (金曜日) 第五千七百八十七號 [一]

夕刊 磐城新聞 四月五日發行

# 小學生の作文から

島田忠夫抄

## 勤勞奉仕作業

高二 関 吉植

(下)

だが愉快だ「見よ東海の空明けて――」誰かが歌ひ出した。皆の者も、斷れ〴〵に歌ひだした。運ばれの田に注ぎ、こちらで水車を踏みながら、水を汲んでゐるのが見える。黒銅色の肌に盛り上つた筋肉、手足が水車を踏む度に「クキリ〵」と動いてゐる。顔も手も足も身玉の様な汗汗だ。汗だ。背も汗だ。砂ら農夫の体、流れる汗も、我が身にも汗も等しく背も汗だ。人が働くんだ。生命の續く限り……日がゐ高く、我等を遠慮なく頭から足の先まで「カン〵」と照りつけるが、牛惜一片の雲も見あたらない身鍛錬の好期だ。我等はなほも驅け續ける。運が上り坂になつた。誰か土手を驅け下りた「井戸だ、水だ」僕もかはきつた喉を鳴らして、順の來るのを待つた。東君から渡された水のうまち、杓子一つぱい飲み盡し、じ事「コクリ〵」たちまた。愈々阿漕模だ「ゴオ――」荷車は物凄い音を立てゝ驅けた。目的地に着いた。我等は思ひ思ひの道具を持つて、鉄を鍬鋤を突き立てて、突撃する、皇軍兵士の如く一齊に川原へ驅け下りた、たちまち炎天下活動が始められた「サラッ〵」邊は一面砂利を集める戰場となり、我等は其の戰士となつた。レーキを使つて集めるもの、集めた砂利を富士山やピラミット樣に積み上げる者、川の流れを飛び越え「ヨイショ〵」運ぶ者、急な土手を砂利をこぼすまいと後を手押ふもの、荷車に入れるもの、汗だ汗だ。皆汗だらけだ。僕も皆に負けじと、レーキの樣に指を曲げてかき集めた、右隣にゐた兩年が手お砂利を集めて、ピラミットを造つてゐる。左の青木君等も、汗をふき〵やつやと集めてゐる。僕の富士山はまだ小さい。殘念だ……。青木君等はレーキがある。

僕はレーキがない。が、負けてはならない。先生方も皆を勵ましながら集めて居る。砂利の多い處を、さがしてゐる者も居る。僕の山もずん〵高くなる。頭搬組と變つた太陽は頭の上に來て、なほも照りつけ全身の汗は皆出してしまふ。擔架を持つ手がすべるので砂をつけた。幾分か良くなつた。見てゐたよりも骨が折れる。擔架を持つ手が佛ひの様だ。土手を上る時おとは、反對に後に倒れさうになる「ザ――ツ」と砂煙を上げて箱に入れる。土手から川原を見下すと、碁石をまいた樣に、全校生徒が活動してゐる。砂利は次から次へ入れられ一ぱいになつた。皆はつかれた体をやすめて學校に向つた。一本道に來た頃、輪がはずれるので、或農家から水を貰つて來、輪にかけた。其の間外の組に僕等を拔いて行くしやくだ!やつとなほつた「ヨイショ〵」並木のアカシヤは我等の勝利を祝ふ樣にゆれてゐる朝夕校門に立つた時、築山の前に敷きつめられた。砂利を見る度に僕は何時もあの日の事を思ひ出す。

## 「くろがね」から

思ひ 西山芳水

○庭に……鶏をよび鳴く子ね猫あはれなるかや泥にまみれて

○かすみたつ春となれるに窓の邊に匂ぞかゝる沈丁の花

○なんとなう母のみ胸の戀しくて ふるきアルバム取出して見入る

○思ひけん故郷離れて幾山河異郷の土地に餅食はんとは

4月5日

へ永井尚志海軍を起す(安政元)へ辯護士の職服制定(明治二六)へ靖國神社合祀の新祭神一〇、三八九柱發表さる(昭和一四)

その日〵

○濡れぬ先こそ露を厭へ 日本俚諺

## 講談 夜嵐お絹 (35)

伊道軒圓玉
猪井直衛畫

### 戀の別莊

春月院付きの用人宮本左仲は黒澤玄逢に說きつけられて殿樣の許しを得、春月院靜養のため本所小梅に瀟洒たる別莊を建築した。この住ひの隣りが春月院の情夫紀伊國屋角太郎の別莊これは黒澤玄逢の計策によつて玆へ別莊を拵へた。春月院は大層喜び引移ると同時に角太郎も出養生と稱して別莊へ來た、垣一重越せば自由に往復が出來る、春月院が往く事もあり、角太郎の忍ぶ時もある、黒澤玄逢におさよと二人で番人かたがた春月院の醫者として長屋に付く、本道外科の看板を出して內職に患者を診察して投藥する、今と異り七十年前の本所小梅至つて僻地で百姓家などが多くある、急病人あると黒澤玄逢が出掛けて診察する。現代のお百姓は全て向上してゐて立派な紳士ですが、昔の百姓は贅澤も知らず甚だ簡素な生活、それに頑健なる体質の持主、死ぬまでも壯健、運の惡い者はたまに病に冒されると砂糖湯を飲むと忽ち全快する、此の砂糖湯が利かぬものには辛子湯を飲ませる、さながら金魚のやうな擧逝、乃へ玄逢が藥を飲ませる事とてビツクリする程利く。

「今度大久保樣のお下屋敷へ偉いお醫者樣が來たぞ、一本松の甚次郎兵衛の婆さまが永い病で苦しんでゐただ、それをあのお醫者どの藥を飲むと忘れたやう癒つたが、流石にお大名のお醫者樣だ偉いもんだのウ」

「ウーム、そんな事を聞いたよ、時に多吾作、あのお下屋敷に美しい女が居るがみた事があるか」

「ウーム、先月拜んだ事があるだあれは大久保の御先代樣のお妾ださうだ、何ンといふ綺麗な女ッ子だんべえ」

「それが御病氣になつたに就て玆へ屋敷を立てゝ養生してゐるだ」

「馬鹿、嘘べえ吐くナ」

「何にが嘘だ」

「あンな綺麗な女が病ふ譯なからう」

と言ふ、が春月院を女神だと思つてゐる、スルト其年の十一月の事、紀伊國角太郎が春月院の許へ來て一晩泊り翌朝はまだ陽の出ぬ內に起きたが、それを見て春月院は「角さん、まだおさよも起きません」

「イヤ今日は早く本町の店へ歸らなければなりません昨日使ひが來て親父が持病で臥てゐるから明日は早く店へ來てくれとの口上、それに不幸があつて親父の名代に行きます」

「オヤさう、御用を濟ましたならば御歸りなさるの」

「左樣さ一日二日は歸れまいと思ひますが何と都合して日暮までには歸る事に致しませう」

「それではお風呂を沸かして待つて居ります」

「さうして下さい、オヽ今日は寒いな、二三日內に雪でせう」角太郎は衣類を着替へる、時に春月院が「少し待つて下さい、おさよを起します」

「イヤ起すのは氣の毒私の所へ歸れば奉公人も起きて居ります」

「それでは此方からお歸り遊せ」と庭に下駄を廻した角太郎は羽織の襟を折りながら「すみません、あなたに履物直させては……」なんですね、そんな他人行儀なことをいつて……」

「イヤ勿体至極もない事」笑ひながら庭に下りた、冬の事とて樹木には花もなし深い霜で凍てついてゐる、折しも向ふの森を放れて、カア〵と鳴きながら飛び出した鳥、ボーンと打ち出した鐘は六ツ、今で申す午前六時「それでは春月樣後程又お目にかゝります」

「お風邪をめさぬやうにして行つて入しやいまし、オヽ寒い」

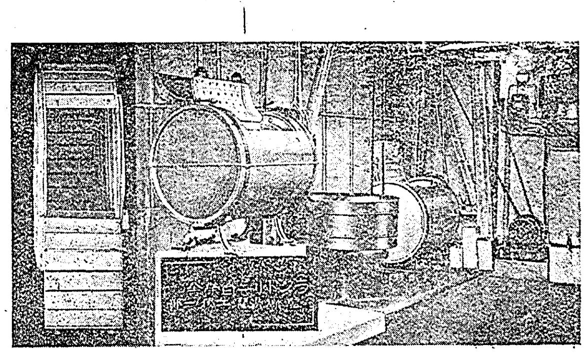
と角太郎にピッタリと寄り添ひ、まア冷たい手だ事……といつた斯んな事は体驗がなければいへる事ではない其時枝折戸の下に忍び居つた一人の男、春月院の袖をピッタリと押へた、

興ダイペンヤ付 ウエル萬年筆 二、〇〇以上
商工省主催「代用品工業振興展覽會」出品申込の各種代用品一萬數千點中萬年筆としてはウエルたゞ一點嚴重なる鑑査に合格したる新興國策製品
代理店 魁文堂 電話三一三

稻荷丸 皇漢オルモン藥
◇腹痛……には三粒デキキマス
◇胃痙攣……ムナサキ痛みには奇妙ニキヽマス
◇小兒の諸病……一日三回のませて見れば靈妙な作用で健康体となる
◇心臟病……少しの運動にもイキ切れドウキの高い方御實驗下さい
◇自動車醉……ニハ乘車前十分位ニ三粒服用セバヨイマセン
◇肺炎……一粒腹中に入れば心臟を强め精力活力を增加す
メキキ
定價 百十五粒―五十錢 二百七拾粒―壹圓 貳圓五十錢 五百五拾粒 五圓
本舖 イナリ丸 金子製藥所 茨城縣笠間町(稻荷神社前)
―代理店― (有名藥局にあり)
平市古鍛冶町一〇(縣社下) 阿康藥局 電話四十四番 振替東京三〇〇六五番

西村屋藥局
電話三番です
藥品百貨と寫眞機材料の店です
平市本町二丁目 西村屋藥局

仕事は早くなりました
無敵蒸氣仕上機械設備



此の度び新に日、英、米二十四特許權を有する優秀な蒸氣仕上機械です。
毛織物の純ドライクリーニング(西洋洗濯)は絕對他店の追從をゆるさず
◎他店で御氣に召さぬ時は田町の白榮舍ランドリー

創始 室內用竹レール
高尚優美 無音低廉 防中防腐製品
國華竹レール 一番美レイ 一番打付ケヨイ…セヌ
實用新案 第二一四二八八號 第一九三六四七號
京都府園部町 國華竹レール 第一工場 全綾部 全第二工場 全宮津町 全第三工場
東北六縣一手特約店 合資會社 平銅鐵機械商會 代表者 井尻雅國
國華竹レール部
一縣一市御特約店ヲ契約
一縣一町一村ニ小賣店特約店ヲ望ム
詳細ハ拙社御照會ニヨリ社員見本持參御相談ニ可應候

開業 內臟外科 整形外科
平市大町二番地 內木外科醫院 醫學博士 內木宗八 (入院隨時)

平みやげ 一目でわかる
磐城平の名所地が 米屋の名物最中
風味自まんの米屋の最中
平驛前通り 米屋最中專門店

日本姓名學會東北支部長 鵜沼孝昌 平市紺屋町 三六
鑑定項目
名前のみで一代の運命 何んでもわかる……
体力 肉体(健康、不健康、相貌) 疾病(病根病勢、病名)に關する一切
活動 職業(適業、不適業) 天運(天運、成功、不成功、災厄)に關する一切
血緣 家族運(父母の緣、夫婦の緣、子供の緣)有無 男女緣(氣質、相性、相尅、婚期方位に關する一切
銀行、會社名、商號、家號、會名、雅號、藝名、養子、養女、姓名、生兒名

ま冬の味覺 とんかつ專門の店
興亞の春を前にどうぞ一層の御ひいきで御引立をお願ひ致します
▼出前は迅速に御つとめ致します
平市仲田町(電話四六五) かの家

御婚禮御着附
パーマネント ウエーブ
洋和結髮 オゾン美顏術
御婚禮のかつらを御利用下さい
御染髮洗毛
美爪術 電話 六七八營業所 五二五自宅
平市驛前 水野化粧院

一般貨物運搬
迅速低廉に御取扱ひ致します、
福好工業合資會社 代表者 强口唯七郎
自動車部 電話二八二番
砂利、砂の御用命に對しては特に廉價にて御供給致します、

# 照明ぐらひに止める
## 終始時局意識の昂揚を強調して 消極的な公園春の裝ひ

風は強いが、艶な一と夜の春雨に洗はれて、メッキリ春めいた松ケ岡邊、この分では櫻も、体去年同様十三四日頃から綻び初めるだらうが例年三巻行樂の幕を切つて卸す木の頭となつてゐる忠魂祭を一週間足らずの目睫に控へ常の年なら弗々花見の斡旋を市役所へ申し出る頃なのに今年は現在の處一件もそうした申し込みが無い。自粛を堅持する市當局では例年紹ひて來た隣微誘致の綿ハガキも出さず鐵道方面へのポスター掲出など積極的の宣傳を取り止め、或る場合には土木關係吏員のから從の便宜を與へる程度に止める方針らしく、從來その方面を擔當した消防組が警防團に改組されたのに時局意識も加はつて昔い間呼び物となつて來た雪洞の廣告燈も無いが、裏公園一帶に二百五十ワットの投光器を十五ヶ所と百個の裸電氣（五十ワット）を點ずるので夜櫻見物の照明にけ事を欠かぬ。解語の花の春場に人氣を煽つて來た美妓達の手踊も　市の補助金三百五十圓をはじめ彼此六百圓内外の財源を失つた組合が自力で之を續けるは至難と觀られてゐる

尚は賣店申込みは明五日まで受付けるが圏内九ケ所のうち今の處一件の申し込みも無くそのうちあるにしても精々二三に過ぎぬ模様で今までのやうに抽籤で決める程の申込みもなさそうであるが、それでも署の經濟係では賣價の統制等に就て寄々氣を配り出した

## 公衆電話を特設
### 市から局へ申請濟み

今年の花は既記の如く時局關係その他前後の各種事情から恐らく例年程の人出は無いものとの觀測が行はれてゐるが、市役所では尚は花見の大衆に奉仕の意味で特設を計劃し既に平局に申請の手續きを濟ましたので近く例年通り開設一般の利便に供する筈であると

## お花見心得
### 平署で訓示

平署では時局下のお花見を前に三日管内飲食店、遊興關係業者を集めて渡邊署長から訓示、五日更に藝妓、酌婦、女給、女中らを集め訓示するが歌舞音曲は夜十時限り、料理店は十一時で營業を打切らせ若しこれに違反したものは花見時に限り嚴罰方針で臨むと

## 大火義捐金
### 區長會で協議

市では大火の棚倉、富久山兩町罹災者に義捐金を贈るため六日午前一時區長會で協議する

## 縣下商業組合大會
### 櫻酣なる來る十九日 市公會堂で開催

商業組合中央會福島縣支部では現下戰時經濟情勢と商業組合の使命の重大性に鑑み、組合相互の聯絡協調を一層緊密にし打つて一丸となり國策に努力することを誓ひ、且つ業者の意見と要望との具現に就きその機會をもたらしむる目的を以て松ケ岡の花酣なる來る十九日の日曜をトし午前十時市公會堂に於て第四回縣下商業組合大會を開催し、時局下に處して大に商業組合の機能を發揮する諸般の協議打合せをなすと

## この風が止めば
### 四時の運行正確 世は紛ふ方なき春へ

卯月はじめにあるまじき隣々の赤井嶽颪が、けふも電線を呻らせてゐる折柄、晩春初夏の景氣附けもどうかと思はれるが、愈よ春も花近い頃ともなれば、群青の色鮮かな『みつ豆』の看板が、見る人に清新な氣分を與へ、大きな玻璃の容れ物に躍り水晶の様な姿を見せてゐる『ところ天』にも街行く澄んだ金魚賣りの聲にも掩ふべくも無い季節の動きが看て取られる。甘味料の暴騰から値だんが今迄一錢から二錢に釣り上げられてアイスキャンデーが街の魅惑となるのも、茲一週間を出でざるべく、いまこそ未來の話だが、前後半月にも充たぬ一瞬の花どきが過ぎ、松ケ岡公園に葉櫻の淡黄幕が降りて、所謂新綠薫風の明るい世界へ／と今としのプロも順調に移されゐる。この風が一過すれば紛ふ方なき春に入るのだ

## 陣中を聽く
……（737）……

### 踏まれても枯れぬ 芝草の様な國民性
元市技術員 草野豐喜君（通信）

承前。内地で悩みの木綿なども綿から糸を紡いで立派に織り上げ染め上げて立派な衣服が作られます。食糧の砂糖など例ですが、麥で水飴を作り調味料に使ふは勿論、糯米では堅飴を作り粳米を煎つて水飴をからんで固めて菓子（内地のおコシの如き）を作つて居ります。

一言にこの國民性を云ふならば『踏まれても〳〵猶ほ枯れず強い雜草の如し』とでも云へますか　焦らず凝乎と怺ねて着々と進む態が彼らの一面の強味であると思ひました。（略）

鄕里からは奥様からまで御懇切なる御慰問狀等色々御厚情に浴し感激に溢れてゐる旨度々申し越されてます。幾重にも御禮申上げます、御恩は終生忘れません。この手紙の着く頃は非常暖くなりませうが何卒御家内皆々様御身御大切に陸大の奥地から御家内皆々様の御健康と御發展をお祈り致して居ります。また何れ書きます。御大事に。乱筆に詫び申上げます。

手紙も長くかかりますしそして行動中は手紙も居きません、何か御無沙汰になる様な場合もあるか知れませんがその節はお許し下さい。

### 胸躍る感激
元入山從業員 荒川義雄君

銃後の皆々様お變りはおりませんか、益々御健闘のことゝ拜察申し上げます。小生幸ひ元氣愈々旺盛にて廣大無邊の御稜威に護られて滅私報國の熱願に燃えて日夜討伐警備の任に勵み居ります。かつては戰慄と恐怖に包まれて居りました。此地方にも今は平和な樂土が拓け希望と更生の意氣溢れて農耕に勤しむ住民の姿を眼のあたりに見て胸躍る感激と興奮とを禁じ得ません。此處彼處に先輩が樂土建設の礎として尊い血を流した跡を偲びます時吾々の責任が如何に重大なるかを痛切に感じます。我々も先輩に劣らぬ様にと戰友と日燒けの顔に決意の微笑を浮べお互に固く手を握り合つて居る姿をどうぞ御想像下さい。

## 教員給補助金交付
### 郡下に該當六ケ村

本縣では支那事變に臨時に教員中から應召したのに對し市町村ではこの補充を行つたゝめ百七ケ町村に夫々補助を交付する事になり二日指令を發したが郡下の該當村は次の通りである

| | |
|---|---|
| 川部 | 四八五 |
| 大野 | 五〇 |
| 好間 | 三七六 |
| 澤渡三坂 | 一九四 |
| 川前 | 一二六 |
| 內鄕 | 九五 |

## 何たる手持ち無沙汰
### 今日の全國新聞休刊に 各家庭の深刻な寂寥感

今四日は全國新聞の申し合せによる一齊休刊日であるが朝餐後職場に就く迄寛ぎの時間を、心の糧としてこれを見ることに習慣づけられてゐる大衆は、天下晴れての休刊日を逐い忘れて幾度か玄關口へ出ては其の配達を待ち遠しがつた末、餘りの遅延にはじめて其れとわかり、朝の日課を欠く淡い寂寥を味はされたが、各方面の重要記事がよも多く滿載されゐる折柄、只の一日乍ら休刊に因る手持ち無沙汰は一入なるものがあつた

賭博。　江名町折戸漁船關士大走喜二郎（四二）方で同人外五名が花賭博開張中平署に一網打盡

落盤。　湯本町水野谷磐炭小名濱坑大和田澤一（四二）は二日午後八時半頃坑内で作業中落盤で重傷間もなく死亡

## 滿洲分村の先驅
### 渡邊の小野さん一行 愈よ十日頃晴の出發

石城からの滿洲分村の先驅—渡邊村小野吉次郎さんを團長とする一行十五名の開拓士が愈よ來る十日頃晴の出發をするので修發岡平支部が主催し六日午後五時から市内紺屋町福島屋旅館樓上で『開拓士の前途に幸多かれ』とこれが壯行會を開く

**獻金**　市内鯨岡市役所戸籍主任小泉長佐氏は亡妻ツルヨさんの遺志により金二十圓を市役所を經て獻金した

**隣保館開く**　市社會事業助成會の隣保館は大体建物が出來上り內容の整備を急いだ上五日頃落成式を擧行する、開館は來月五日の豫定

## 公集電話 廿三夜尊境内に新設

平局ではこんど市内十五丁目二十三夜尊境内に公衆電話を新設した

**大國魂神社祭典延期**　夏井村大國魂神社の大祭は從來四月八日だつたが今年は都合で五月一日に延期された

## デカイのが居るぞ
### 十五年振りの公園池浚ひ

市松ケ岡裏公園の辨天池は大正十四年に浚つて以來どの位の魚類がゐるか知られずに居るが市では今年の夏期休暇を利用し、商業學校生の勤勞奉仕作業として十五年振りの池浚ひを行ひ、わものの處分方法はこれを同校に一任するが時折水面に浮ぶ尺餘の緋鯉などが居る處から見て相當の大ものも少くないだらうと興味をもたれてゐる

## 古河男葬儀
### 好間礦業所でも遙拜式を擧行

古河合名社長古河虎之助男の葬儀は今四日午後二時から東京築地本願寺に於て執行されたが之より先古河鑛業好間礦業所では正午後から所内に於て遙拜式を擧行所屬職員、從業員一同燒香した

### 巷の埃

△比較的まん中へ据ゑ附けてはあるものの一つか二つのストーブである限り廣い事務に熱温、寒帶の出來るのは云ふ迄も無い。△而して人文地理學的位置として温帶が氣候上最も人類の生存と活動とに適して現代の文化は悉くこの地域に集中してゐる如く、△市役所でも暖爐を基點として、その地帶に席を有つ連中は署からず實からずの大ヽ能率的に執務出來るか氣の毒なのはストーブ近い赤道に直面する人達で、△遮熱用の陀妙な衝立を以て僅かに釜中の炎熱地獄から逃れて居るがそれでも時折寒帶地方の住民（？）によつて石炭を注ぎ込まれるので、△勝天から暴氣を立て乍らホウホウ云つてゐるのが季節柄この苦難も愈よあと少々の辛抱であらうとの事である。

### 平市慶弔錄

▲死亡　南町四四渡邊丁氏（四四）、胡摩澤一二三鈴木ナツさん（六九）

### 送篠山平第一校之滿洲
珠雲　小野務平

田園萬里瑞雲開
天澤仁風亦大哉
去過皇軍幾多士
詳陳銃後赤誠來

### 拈華微笑

お出ましを松ケ岡。とは敢て云はぬ今年のお花見

□

各方面の呼吸が期せずしてピタリと、念頭花無き力強い時局意識

□

猫が乘つて背なかを貪つても自若たる大ものは出ぬか、公園の池浚ひに繋ぐ興味

□

風伯の抗戰何と長期なることよ、名物とは云ひ條よくも吹けたもんだ

□

餅い節だ。金魚屋も步けばみつ豆の看板も出た

### 五日

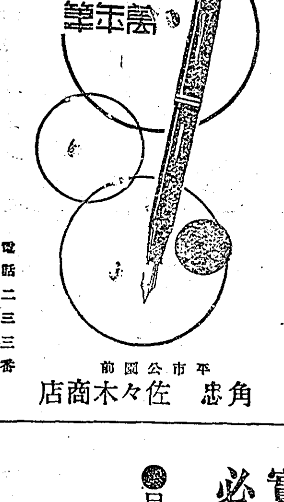
【小名濱測候所觀測】
滿潮 前 三、〇五 後 三、〇〇
干潮 前 九、一五 後 九、二五

新四月五日　金曜　戊寅　大安　開　牛宿　舊二月二十八日

▲一白　諸事とんとん拍子に進行する日新事計畫も吉し▲二黑　熱狂する時は意外の敗れありしん重なるが吉▲三碧　びん乏がみに追ひ駈けらるゝが如したわます進め▲四綠　計畫は綿密に實行は大たんに活躍するが吉し▲五黄　平穩無事の如くなれど兎角進み過ぐるは凶▲六白　彼是ともだえ多く心配あれど堅實なればとがめ無し▲七赤　他人を頼るは油斷の基自信を以て解決せよ▲八白　暗うん低迷の日兎角物事に迷多し病難亦注意▲九紫　不安の中にも榮光のさすべき日奮勵が第一

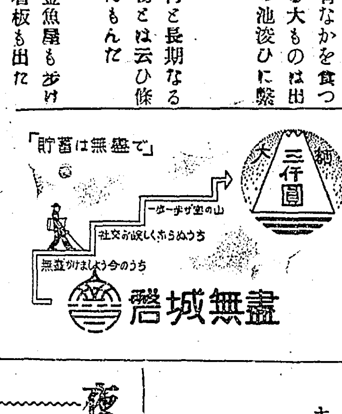

廣告

仲立　土地建物賣買貸借　東北商行　平驛前



平市公園前　角忠　佐々木商店　電話二三三番

外科一般
內臟外科　肛門病科　皮膚科　泌尿生殖器科（婦人科 性病科）　專門
（入院隨意）
平市字鍛田町　白土醫院　電二七九
看護婦及見習看護婦募集



磐城無盡

實株は買ツテ御手元へ　必ズ儲カル優良株
投資指針
●目下投資時代
平市四丁目三十三　富岡株式店　電話一九一

夜間　診療
胃腸性病
內科　胃腸病科　花柳病科　性病科　皮膚科　專門
（見習看護婦募集）
鷲村胃腸性病科醫院（平市南町 電一〇七番）

三月雛人形及御道具類一式
昔モ今モ變リナキ桃ノ節句モ近ヅキマシタ。
色々ト取揃へ陳列シマシタ御覧下サイ。
平市三町目本通り　落花生問屋　叶星　加藤商店

開院
外科一般　內臟外科　整形外科　肛門病科　性病科　レントゲン科
平市南町（平郵便局本局前通り）
上田外科醫院　院長　上田作　電話一二九番

ヒナ人形賣出し
皇紀二千六百年の祭りおめでたいひな祭り、いとしい御子様の御幸福を祈りませう。
最新ヒナ人形。御道具類陳列致しました
どうぞ御來店を……
平三町目　金太郎玩具店